

# プロジェクションマッピング

## 1. 目的・動機

### (1) プロジェクションマッピングの作成

テレビ、Youtube 等々で見たプロジェクションマッピングの映像に心を動かされ自分たちの手で作成してみたいという風に思ったため

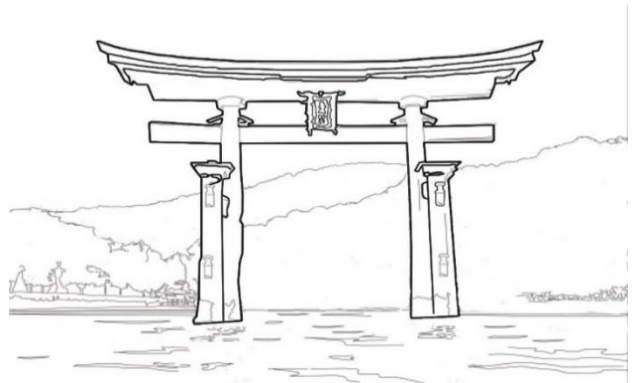
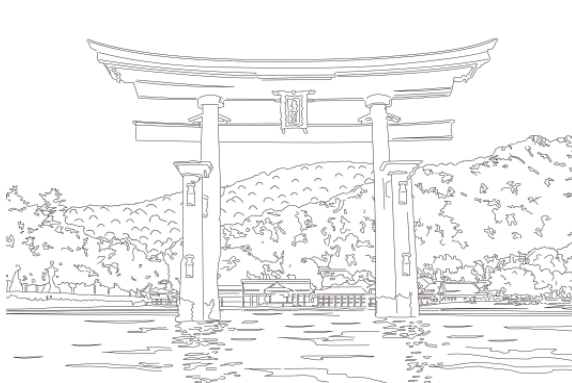
## 2. 使用機器、ソフトウェア

### プロジェクションマッピング

- (1) プロジェクター
- (2) Adobe After Effects2019
- (3) Adobe Media Encoder
- (4) Adobe Photoshop CC 2019
- (5) 塗り絵

## 3. 作業内容

- (1) Adobe Photoshop CC 2019 を用いて被写体である塗り絵の添削作



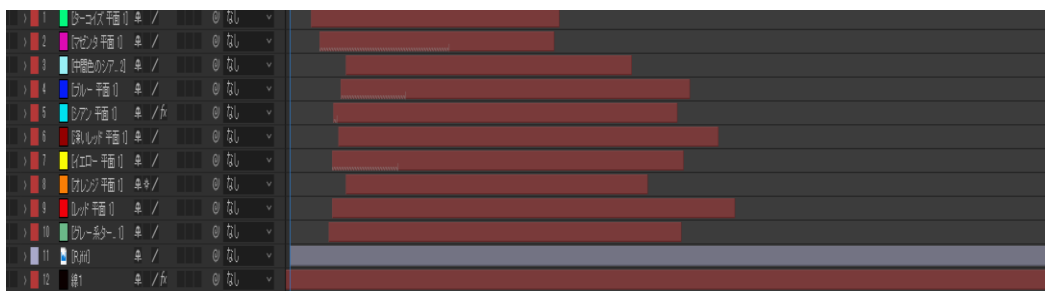
- (2) Adobe After Effects2019 を用いてマスク取り

### ①アニメーション、エフェクトの作成

光るラインを作業工程 2 で切り取ったマスクに挿入



## ② 演出時間の構成



③ Adobe Media Encoder を使い MP4 に変換をして映像をプロジェクターで投影を行う

## 4. 感想, 反省

一年間課題研究をするということでテーマの中にプロジェクションマッピングがあり、興味を持って、このテーマに決めました。いざ、自分でしてみると分からないことが多く、とても苦戦しました。ただ、課題研究をやっているうちに分かることも増え、途中からは楽しく課題研究をすることができました。テレビなどで見る建物や城にプロジェクションマッピングすることが、どれだけすごいことをしているのが分かりました。一年間、課題研究をして大変なこともあったけど、それ以上に学ぶことがたくさんありました。プロジェクションマッピングをテーマにして良かったと思いました。

課題研究ということで、プロジェクションマッピングの制作に挑んでみて普段映像で見るプロジェクションマッピングのクオリティの高さ、難しさをより深く理解することができました。自分たちで作ったプロジェクションマッピングは、立体物への投射ではなく、紙に向かって投射するというアイデアを使って、課題研究に挑めたので良かったと思います。初めての挑戦に参考材料などが乏しく、完成までに時間がかかってしまった点があまり良くなかったという様に思いました。

プロジェクションマッピングを選んだ時は、楽しそうとしか思っていませんでしたが、実際に作業に取り掛かるとかなり大変でした。特に、色の範囲や線の軌道を指定するためのマスク取りは、時間がとてもかかりました。しかし、作業内容が興味深いものばかりで前向きに行うことができました。始めは、手探りで行っていましたが、作業を進めるごとに理解が深まり自分だけの力で工夫できるようになって行って成長を感じました。

## 5. 参考文献

プロジェクションマッピングの作り方／アフターエフェクト／ Projection mapping

(<https://youtu.be/ipgJkNJNCyU>)

[プロジェクションマッピング作り方]絵にプロジェクションマッピング vol1

(<https://youtu.be/USxcetEf48U>)

[プロジェクションマッピング作り方]光るライン映像の作り方 vol1

(<https://youtu.be/DZge2KFGauQ>)